

～ 生活安全だよりの発行について ～

これまで、月一回、自治会回覧で御覧いただいていた「防犯ボックスだより」は、防犯ボックス事業の終了に伴い、先月号をもち発行を終了させていただきました。

今月からは、この「生活安全だより」により、防犯と交通安全に関する情報をお伝えさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

また、防犯ボックス事業は終了しましたが、市役所生活課では、青パトを使い、児童の安全を守るための下校時見守り活動や強盗・空き巣対策としての住宅地パトロール等を継続してまいりますので、活動への御理解、御協力をお願いいたします。



～千葉県における不審者情報の分析結果について～

令和4年中に、千葉県警察に寄せられた不審者情報のうち、13歳未満の子供を対象とした事案、約1,100件の分析結果が公表されました。

【行為別】「声かけ」が4割近くを占める。

行為別では、「声かけ」が最も多く、全体の39.7%を占めています。

次いで、「つきまとい」が13.8%、「露出」が13.0%と続き、携帯電話等で下着等を撮影する「盗撮」も10.6%と割合が高くなっています。

【被害者の年齢別】小学生時期から被害が増える。

小学生になると、子供だけで行動することが多くなりますが、抵抗力が弱く危機回避能力が身についていないこの時期には、大人の見守りが必要です。

〈年齢別〉			
1～5歳	2.6%	9歳	16.0%
6歳	4.6%	10歳	16.8%
7歳	11.4%	11歳	15.4%
8歳	15.4%	12歳	14.4%



【被害者の人数別】被害の7割近くは、子供が一人でいるときに発生。

被害に遭った子供の68.2%は、一人でいる時に被害に遭っており、登下校や公園等で遊ぶときなどは、複数で行動させる配慮が必要です。

【発生時間帯別】登下校の時間帯に被害が集中している。

午前は登校時間帯の7時台、午後は下校時間帯である14～17時台に被害が集中し、この時間帯の発生が全体の76%を占めていることから、登下校時の見守り活動が被害防止に有効です。

〈時間帯別〉	
7時台	8.5%
14時台	10.4%
15時台	26.1%
16時台	20.0%
17時台	10.9%
その他の時間帯	24.1%



【被害時の態様別】登下校、帰宅時の被害が約6割を占めている。

下校時、塾帰り、遊んだ帰り等を含めた「帰宅時」の被害が47.3%で一番多く、「遊び中」20.9%、「通学時」15.3%と続きます。

子供の日常生活である「帰宅」及び「通学」の途中での被害が全体の62.6%と高い割合を占めていることから、どの子供も等しく被害に遭う可能性があると言えます。

茂原市では

茂原市では、スマートフォン等を通じて利用できる「もばら安全・安心メールサービス」により、令和4年度は21件の不審者情報を発信しています。

利用登録し、御自身、御家族の安全に御活用ください。



登録はQRコード↑又はメールアドレス↓から

touroku.mobara-city@raidenn.2ktaiwork.jp

〈連絡先〉

茂原市役所 市民部 生活課 (月～金8:30～17:15)

TEL 0475-20-1505